

町会長連合会だより

からさあ

唐沢山…藤原秀郷公の居城跡で、深い歴史を持つ山

平成27年9月1日

第14号

発行 佐野市町会長連合会

編集 会報編集部会



水消火器による初期消火訓練の様子

開催した経緯

近年、台風や地震などにより全国各地で土砂災害が多発し、多くの尊い人命が失われています。三好地区では土砂災害警戒区域を多く抱えているので、住民参加による実践的な訓練を実施することにより、住民の防災に関する知識と防災意識の高揚を図り、万が一土砂災害が発生した際、土砂災害の被害を軽減することを目的として防災訓練を開催しました。

避難訓練及び防災講習・実習

佐野市・佐野市消防本部をはじめ、佐野警察署、栃木県安足土木事務所、地元消防団と連携し、「集中豪雨によりがけ崩れが発生した」という想定のもと訓練が行われました。防災行政無線を通して地区内の約800世帯に「避難勧告」が発令されると、避難所に指定された三好生活改善センターへ徒歩や家用車で約110名の住民が避難をしました。

避難訓練終了後、佐野市危機管理課職員による防災講習会が行わ



れました。また、訓練参加者は、いざというとき迅速に行動することができるよう、消防署職員や女性消防団員の指示を受けながら、AED（自動体外式除細動器）や消火器の体験実習に参加しました。

防災訓練を終えて

三好地区町会長協議会 向田守男会長談「三好地区は土砂災害警戒区域を多く抱えており、昨年も土砂流出による被害が発生しました。こうした避難訓練を開催することは、万一の際にどのように避難すればよいのか確認できて大変良かったです。また、防災講習・応急救護等の講習を受けることにより、地域住民防災活動への意識を高めるとともに、住民の共助の観点からとても勉強になりました。」



心肺蘇生体験の様子

平成26年度の事業報告(概要)

平成26年度は主に次の事業を行いました

市長との懇談会

8月に田沼地域、2月に葛生地域の町会長との懇談会を開催しました。

中山間地域の今後の振興策や道路・河川の整備及び牧地区産業廃棄物最終処分場建設への対応について話し合いを行いました。



全市一斉清掃・道路愛護活動

栃木環境美化県民運動に合わせ、5月25日(日)に全町会による一斉清掃を実施しました。約10tのごみを回収しました。また、8月にも道路愛護月間として町会による清掃活動を行いました。

視察研修

7月17日(木)全町会会長を対象とした視察研修会を新潟県見附市において実施し、「見附市の地域コミュニティ活動について」「見附市の空き家対策について」の2つの事について学びました。



その他

会報を2回発行いたしました。今後も市民の皆さんに、町会や町会長連合会の活動について多くの情報をお送りします。また、栃木県自治会連合会事業へも積極的に参加しました。

地域課題の解決

地域における課題や今後の検討事項について、行政と連携して解決を図ります。



平成27年度の主な事業

会報の作成

市民の皆さんに、より多くの町会に関する情報をお知らせするため、会報を年2回発行いたします。

行政と町会について

行政と町会との関係について、その内容を整理し協働体制がとれるような課題に取り組んでまいります。

その他として

- 視察研修
- 全市一斉清掃
- 永年表彰
- 福祉、教育、文化団体・会議などへの参画
- 栃木県自治会連合会事業への参加等

町会は地域において様々な役割を担っています！

町会は住民の皆さんと共に災害時の対応、隣近所との絆づくり、いざという時の相互扶助など地域のために様々な活動を行っている団体です。町会活動に対してより深いご理解をいただき、積極的に参加してください。



- **安全・安心な暮らしを守る活動** 町会では子どもたちの安全を守るための自主防犯パトロールや自主防災の組織をつくっています。また、防犯灯の維持管理や交通安全活動も町会が行っています。
- **親睦交流活動** 円滑な地域社会を進めるうえで、地域の人々が交流することは非常に重要です。町会では、お祭りや子ども会、敬老会への協力を通して子どもから高齢者までの暮らしを後押ししています。
- **環境美化活動** 地域で快適に暮らせるよう、清掃活動を通しての環境美化活動を行っています。ごみ集積所の管理運営も町会が行っています。
- **地域情報活動** 地域の事業案内や市役所・学校・警察などからの生活に必要な情報を回覧板や広報の配布を通して、提供しています。災害時などの緊急時においても有効な手段であると言われています。

平成27年度佐野市町会長連合会三役

会 長 上岡良雄 浅沼町【犬伏地区】
 副会長 田澤眞人 大町【佐野地区】
 副会長 倉持 勇 原町【田沼地区】
 副会長 別井直彦 泉町【葛生地区】
 会 計 中山文雄 関川町【犬伏地区】

会長就任あいさつ



この度、佐野市町会長連合会会長に就任しました、浅沼

沼町会長の上岡良雄と申します。私の自治会活動歴は、浅沼町会活動をはじめ、犬伏地区町会長協議会長、連合会副会長として通算34年間、皆様のご協力を頂き、その職責を果たしてまいりました。

本市は合併後、新都市開発とともに、目覚ましい発展を遂げております。特に住環境の整備は著しく、世帯数も増加しており、「水と緑と万葉の街」に永住を求める新しい住民に対し、官民一体となつて町会加入促進を図ることが重要であると考えております。

反面、少子高齢化の進行により、核家族化現象とともに「空き家」が点在し、治安・防災・生活環境の悪化など社会問題となつており、

「空き家対策」に必要な取り組みが急務であると考えております。

また、単位町会では地域により高齢化が進み役員の担い手育成に苦慮しているなど課題が山積している状況は、昨年実施した「各町会活動に関する実態調査」結果が表わしております。

町会運営にあたりましては、時代の変遷とともに変革が求められていることを踏まえ、住民を基本にとらえ「安全安心を守る活動」をはじめ「親睦交流活動の促進」「環境美化活動」「情報活動」「地域福祉の推進」など各町会に相応しい自治会活動を目標に、明るい地域社会づくりに取り組んでほしいと思っております。

今般、市民と行政との協働の理念に基づき「地域担当職員制度」が発足し、各町会が抱える課題解消が期待されております。

結びに、町会長連合会運営については皆様方のご協力を賜り、経験を通し培ったノウハウを「礎」とし、市行政の協力機関として市政への協調と民意の反映につとめ円滑な連合会運営を目指すことを責務として遂行していきたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。会長就任のごあいさつとさせていただきます。

地域課題の解決に向けて

町会長連合会、

長野県大町市を訪れる

去る7月15日（水）、佐野市町会長連合会は、長野県大町市を訪問し、大町市連合自治会との情報交換、意見交換を行ってまいりました。

研修内容として、主に昨年度全町会長を対象に行った「町会活動における実態調査」の結果、課題として多く上がった「自治会への加入促進の取り組み状況」や、「自治会役員のなり手不足」、「空き家対策への取り組み状況」等について、意見交換を行ってまいりました。



どの課題も、市内のほとんどの町会で解決を求められるもので、大町市連合自治会と情報交換、意見交換を行えたことは今後の町会活動

において大きな収穫となりました。

当連合会

では、理事会や地域づくり検討部会場で話し合い、地域課題の解決に向けて取り組んでおります。今回の視察研修で学んだことを大いに生かし、課題の解決につなげていきたいと考えております。

町会活動

における課題は山積しておりますが、各町会長、町会の皆様の協力及び市行政と連携により、協働してまちづくりを行っていくことにより、少しでも課題を解決し、より住みやすいまちづくりを推進していきたいと考えております。



長野県大町市

市民活動モデル町会の取り組み紹介

村上町会

大橋町(市街部)町会

市民活動モデル町会 支援事業とは？

佐野市では住民主体のより良い地域をつくるために、住民が主体となって取り組む元気な地域活動の募集・選考を行い、採択となった町会を「モデル町会」として助成金の交付、活動のPRを行うなど、支援しています。
詳しくは、佐野市市民活動促進課までお問い合わせください。



「今後、弁天池を憩いの場として維持・継続していくには、若い世代を含め広い世代と協力して、除草作業等の管理をしつかり行い、守っていくことが重要であり、課題でもあります。町内の皆さんと共に、将来を担う子ども達に美しい環境を残していければと思います。」

村上町 内藤純夫町会長談
「今後、弁天池には花ショウブ、アジサイの植樹を行い、西弁天池にはつつじ等を植樹し、両池に観賞用のベンチを設置しました。今後、西弁天池に錦鯉を放流する予定です。」

いる、東・西弁天池の環境美化活動を推進し、憩いの場として利用できるように整備を進めています。弁天池は昔から湧き水が出る場所ですので、町民の皆様に広く知ってもらうとともに、公園としての機能を持たせようと考え、整備を進めています。



東・西弁天池の憩いの場整備

村上町会とは、市の南西部に位置する町会です。同町会では日頃より町会の皆さんが親しんで



「皆さんのご協力をいただき、子ども達の安全を守るため、これからも『生きていく防犯力メラ』として、見守り活動を続けていきたいと思っています。」

大橋町(市街部) 田中宗男町会長談
今年で10年目に入り、会員も19名と減少しましたが解散などの話が出ないのは、この活動が皆さんの生きがいの一つになっているからではないでしょうか。
毎月、佐野警察の地域安全情報に全員に配布することにより、不審者情報を共有し、併せて学校側との連絡調整を行っています。このような連携により、2箇所ある歩道橋の階段に危険防止の手すりをつけたり、狭くて危険な通学路では、登校時の車両通行規制を実現するなど、防犯以外にも見守りの効果を上げています。

た事件を機にお年寄りの有志が集り「通学路防犯安全パトロール」を結成しました。以来今日まで、子ども達の登下校時に見守り活動を続けています。



大橋町(市街部)町会とは市の南西部に位置する町会です。同町会では、今市市で発生し

通学路防犯安全パトロール

お申込み
お問い合わせ先

佐野市市民活動促進課 佐野市亀井町2658番地1

電話：20-3812 FAX：22-9104 E-mail：siminkatudou@city.sano.lg.jp

編集後記

◆今年の夏は、例年より厳しい暑さが続きました。まだまだ暑い日が続くと思われそうですので、各地域で行われるお祭りや運動会等のイベントにおいて、十分な暑さ対策を行う必要があります。また、これからの時期は台風が増えてまいります。毎年、各地で台風の被害が出ており、私たちの生活に大きな影響を与えますので、充分に対策を行わなくてはなりません。

◆三好地区では、多くの住民が土砂災害を想定した防災訓練に参加されました。佐野市は中山間地域が多いので、このような取り組みが今後各地で行われ、有事の際の災害被害軽減に繋がるよう期待しています。

◆各町会の地域性を活かした多様な取り組みは、地域住民の絆を強める意味でも非常に重要であると考えます。取り組みの課題を改善しながら継続することによる地域の発展が期待されます。

◆生活環境の多様化により、各町会の抱える課題も多様化しております。課題解決のためには一人ひとりの地域住民が、協働して地域活動を行っていくことが最も重要なのではないでしょうか。(田中)

発行者 佐野市町会長連合会

〒327-8501

栃木県佐野市亀井町2658-1

佐野市役所南飯庁舎1階

☎0283-20-3812

発行責任者

編集部長

編集部会長

編集部員

上岡良雄

田中正美

室岡宣幸

土澤康一

影澤修一

小野一郎 坂本秀之

向田守男 別井直彦

▼佐野市町会長連合会は全域167町会で組織されています。